

## 地域おこし協力隊「IT エンジニア育成プログラム」

### 目的

都市部に出ずとも地域に定住しながらリモートで安定収入を得る IT 人材を育成。地域のデジタル化にも貢献。

### 年度別プログラム構成

#### ■ 第1年目：地域適応・IT 適性診断・基礎素養

- 地域活動：通常の協力隊活動に参加
- IT キャリア適性診断：論理性・集中力・自己管理スキルを分析
- IT 入門教育：HTML/CSS、PC 操作、タイピング、Slack/GitHub 基礎など
- 学習環境整備：ノート PC 貸与、Wi-Fi 整備

#### ■ 第2年目：専門スキル習得（開発コース選択）

- Web フロントエンド：JavaScript, React, Vue など- Web バックエンド：Python, Ruby on Rails, Node.js など- データ・クラウド：SQL, GCP, AWS など- UI/UX：Figma, AdobeXD など
- 地域課題に基づいた課題制作（例：地域ポータルサイト）

#### ■ 第3年目：実務型プロジェクトと業務体験

- 模擬案件開発：実際のクライアント要件に近い課題開発
- クラウドソーシング体験：実案件を納品し報酬を得る演習
- 自営業計画：任期後の副業・業務委託型独立に備えた準備

#### ■ 第4年目以降：地域に居ながら IT 収入を得る

- フリーランス/副業開業：地域定住しながら全国案件を受注
- 地域 IT 支援：行政のデジタル化や中小企業の HP 作成
- 後輩育成：地元高校や後輩協力隊への支援

自治体のメリット：地域の IT 人材不足解消、デジタル活用推進に直結

協力隊員のメリット：地域での生活とリモートワークを両立でき、安定収入が見込める